

平成25年度 適性検査Ⅱ 設問ごとのねらいと評価規準

	ねらい	評価規準
1	・会話文や数理的な事象などから、正しく考察することができるかをみる。	○与えられた条件を理解し、場合の数を考察することができるか。 ○事象の条件を考え、仕事量について課題を解決することができるか。
2	・図形について、観察や構成要素を多面的に考察し、処理することができるかをみる。	○立体と平面の関係について、合理的に考察することができるか。 ○大きさや形をとらえ、それらに基づいて課題を解決することができるか。
3	・与えられた条件を理解し、図や数理的な事象などから、必要な情報を整理、選択、処理することができるかをみる。	○与えられた条件を理解して、事象を分析することができるか。 ○基礎的・基本的な知識を基に、さらに論理的思考力を活用し、発展的な課題を解決することができるか。
4	・身近な題材について、理数的な着眼点をもって、課題を解決する力があるかをみる。	○数的な処理を適切に行うことができるか。 ○現象の関連性について判断することができるか。
5	・日食について、記述された資料文から現象を理解し、関連することを説明したり、表現したりすることができるかをみる。	○求められたことごとについて、適切に説明し、表現することができるか。 ○桁数の多い数についての処理ができるか。また、単位を換算することができるか。
6	・生態系や物質の循環などについて、総合的に考察することができるかをみる。	○基礎的・基本的な知識を活用し、正しく課題を解決することができるか。 ○正しい自然観が形成されているか。
7	・身近な自然現象である天気について、基本的な概念が形成されているかをみる。	○資料で与えられた情報を、論理的かつ簡潔にまとめることができるか。 ○課題解決に必要な情報を資料から読み取ることができるか。